

2025年7月24日

Audi A6 Sportback e-tron / Avant e-tron を発売 —充電走行距離の新レベルを築く電気自動車

- プレミアム・プラットフォーム・エレクトリック (PPE) を採用した2モデル目のモデル
- Audi A6 Sportback e-tron performance は一充電走行距離 769km を実現。さらに、オプションのレンジプラスパッケージの装着により、国内最長の一充電走行距離 846km に伸長
- アウディ史上ベストの空力性能：Audi A6 Sportback e-tron は Cd 値 0.21 を達成

アウディ ジャパン (東京都品川区、ブランド ディレクター：マティアス シューパース) は、アウディのプレミアムアッパーミッドサイズの電気自動車 (BEV) である Audi A6 e-tron シリーズとスポーツグレードの Audi S6 e-tron シリーズを本日より全国のアウディ正規ディーラー (126 店舗、現時点) を通じて発売します。

Audi A6 e-tron シリーズは、アウディがポルシェと共同開発した、スポーティでハイパフォーマンスな電気自動車プラットフォーム PPE (プレミアム・プラットフォーム・エレクトリック) を採用した、Audi Q6 e-tron シリーズに次ぐ2番目のモデルであり、PPE 採用モデルとして初めてのフラットフロアコンセプトモデルでもあります。この PPE により、優れた走行性能、一充電走行距離、効率、充電、そしてアッパークラスに匹敵する広い居住空間が可能になりました。

この度発売するのは、Audi A6 e-tron シリーズから、4 ドアクーベの Audi A6 Sportback e-tron performance と、ステーションワゴンの Audi A6 Avant e-tron performance という2タイプで、各タイプにスポーツグレードの Audi S6 Sportback e-tron quattro および Audi S6 Avant e-tron を設定しました。

エクステリアは空気に優れたパワフルでスポーティ、そして完璧に整えられたプロポーションをもちます。インテリアにはドアからダッシュボードを通してドアまで機能的な素材で覆ったソフトラップ、エルゴノミクス (人間工学) の観点で最適化された複数の最先端ディスプレイからなるデジタルステージを採用し、アウディの新しいデザイン哲学によって、内外装において一貫した美意識が形づくられています。Audi A6 e-tron はオプションで第2世代の電動格納機能付きバーチャルエクステリアミラー、透明/不透明の切り替えが可能なスマートパノラマガラスルーフ、リヤのフォーリングスを赤く点灯させるイルミネーテッド Audi rings など、多くの革新的な機能を提供します。

特に、一充電走行距離^{*1} (WLTC モード) において、Audi A6 Sportback e-tron performance は 769km、Audi A6 Avant e-tron performance は 734km という優れた数値を実現しています。さらに Audi A6 Sportback e-tron performance にオプションのレンジプラスパッケージを装着した場合は、一充電走行距離が 846km となり、国内で販売の電気自動車の中で最長の一充電走行距離^{*2} を達成します。この優れた一充電走行距離の達成には、アウディ史上ベストの空力性能 Cd 値 0.21 (Audi A6 Sportback e-tron performance) も大きく貢献しています。

エクステリア：エレガントでプログレッシブ

エクステリアは、ダイナミズム、プログレッシブ、エレガントであることに焦点を当てた、クリーンなデザインになっています。Audi A6 e-tron のフロントは、調和のとれた豊かな表情を持ち、スリムなデザインのデイタイムランニングライトと幅の広いグリルにより、フラットかつワイドに見えます。閉ざされたブラックマスクに囲まれたシングルフレームグリルが、アウディの電気自動車 e-tron モデルであることを主張しています。

Audi A6 e-tron の低く力強いボディがダイナミックなルーフラインを支え、quattro (クワトロ) ブリスターの彫刻的で筋肉質な形状が quattro 四輪駆動を強調しています。これは Audi Design の DNA の重要な要素であり、アウディでは「テクノロジーの可視化」と表現しています。車両の心臓部にあたるバッテリーは、シル部分のブラックインサートによって強調されています。このインサートはフラット、スリ

ム、そしてダイナミックな印象を与え、リヤまで伸びてリフレクターと一体化することで、Audi A6 e-tron の視覚的に伸びやかなエクステリアデザインを実現しています。Avant タイプは D ピラーが前方に鋭角に傾斜した非常にフラットなルーフラインが特徴で、A ピラーからルーフスポイラーにかけてのアルミ調のトリムは、Audi A6 Avant e-tron の新しい特徴です。

リヤはスポーティなエレガンスとパワフルな印象を融合しています。クリーンな構造と連続した立体的なライトストリップが組み合わさって、明瞭さと落ち着きを与えています。特に、Sportback のスポイラーリップはリヤを印象付け、目を引くリヤディフューザーとともにスポーティでダイナミックな外観をさらに強調します。

Audi A6 e-tron には、エアロホイールとして設計された 19 インチのプラチナムグレー 5 アームダイナミックデザインアルミホイールが標準装備され、オプションの S line パッケージには 20 インチのブラックメタリックポリッシュ仕上げの 5 スポークトライポッドデザインアルミホイールが用意されています。Audi S6 e-tron には 20 インチホイールが標準装備され、21 インチのアルミホイールがオプションとして用意されています。

卓越したエアロダイナミクス

Audi A6 e-tron はデザインと空力を高次元で両立しています。ミリ単位で徹底的に最適化された Audi A6 Sportback e-tron performance の空力ボディは、アウディ史上最も優れた Cd 値 0.21 を実現し、圧倒的な一充電走行距離 (WLTC モード) 769km に貢献しています (Audi A6 Avant e-tron performance は Cd 値 0.24、一充電走行距離 726km)。フロントは空力的に最適化され、エアカーテンがフロントおよびホイール周りの気流に良い影響を与えます。グリーンハウスは非常にスリムで、ルーフラインは後方に向かって傾斜しています。さらに、Audi A6 e-tron のシングルフレーム下にある制御可能な冷却エアインテークにより、このゾーン周辺の空気が最小限のロスで流れるようになっています。アウディは、このシステムを追加コンポーネントでさらに最適化しました。アンダーボディも高い密閉性と各種コンポーネントの細かな最適化により、空力コンセプトにおいて重要な役割を果たします。特別に用意されたホイールトリムやフロントホイール前方の 3D バンプ (空力最適化パーツ) は、Sportback と Avant 用それぞれに最適化され、その他アンダートレイ、バッテリー、リヤアクスル、シルパネルも最適化されています。幅広く空力的に最適化されたディフューザーにより、リヤアクスルの揚力と Cd 値の最適なバランスが実現します。Avant には、ディフューザーに追加のスポイラーも装備されています。A6 Avant e-tron のリヤにはサイドスポイラーの形をした空力エレメントが装備され、空気の流れをコントロールします。また、低いルーフエッジスポイラーは、車両後方に小さな「静水域」(空気の流れがほとんどない領域) を作り出し、これもまた空力性能を向上させます。

さらに、第 2 世代のバーチャルエクステリアミラーがオプションで用意されています。電動で格納できるようになったコンパクトなカメラは、空力が最適化され、車両の前面投影面積を低減させることで、空気抵抗係数を改善し、風切り音を低減します。

革新的なライティングテクノロジー

Audi A6 e-tron シリーズのヘッドライトとリヤライトは立体的なデザインとなっており、デジタルライトによるシグネチャーが未来感を演出して、現実とデジタルワールドを結びつけます。フロントには LED テクノロジーを備えたデジタルライトシグネチャーを、リヤには第 2 世代のデジタル OLED リヤライト (デジタル OLED リヤライト 2.0) をオプションで用意しています (Audi S6 e-tron は標準装備)。

マトリクス LED ヘッドライトには 45 個の LED セグメントを装備し、オプションのデジタルライトシグネチャー装着時には、MMI から 8 パターンのライティングを選択することができます。また、第 2 世代のデジタル OLED リヤライトでは、450 のセグメントを持つ OLED パネル 10 枚が使用され、MMI から 8 パターンのライティングシグネチャーを選び、特別に開発されたアルゴリズムによって毎秒数回新しい画像を生成します。このアクティブデジタルライトシグネチャーは、アウディのライティングテクノロジーの未来を示しています。

また、他のアウディモデルに既に取り入れられている近接検知機能が拡張され、エグジットワーニングが作動する状況や、前方に障害物を検知した時、あるいはハザードランプ点灯時等、車両周辺の状況に合わせて通常のテールライトグラフィックスに加えて、警告シンボルを表示して、周囲に注意を促すコミュニケーションライト機能が搭載されました。

さらにオプションの、リヤのフォーリングスを点灯させるイルミネーテッド Audi rings により、アウディのコーポレートアイデンティティが強調され、Audi A6 e-tron に独自の個性が与えられます (Audi S6 e-tron は標準装備)。

インテリアと Audi MMI パノラマディスプレイ

Audi A6 e-tron の 3D かつ高いコントラストを持つインテリアデザインは、要素を意図的に前後に配置して、デザインとエルゴノミクス (人間工学) の観点から、乗員に最適化された空間設計となっています。MMI パノラマディスプレイは、曲面デザインと OLED 技術を備えた 11.9 インチの Audi バーチャルコックピットと 14.5 インチの MMI タッチディスプレイで構成され、オプションのテクノロジーパッケージに含まれる助手席用の 10.9 インチの MMI フロントパッセンジャーディスプレイと共にデジタルステージを形成しています。

MMI フロントパッセンジャーディスプレイでは、アクティブプライバシーモードにより、助手席の乗員はドライバーの運転を妨げることなく、エンターテインメントコンテンツを楽しむことができます。速度やシートの占有状況に応じて、プライバシーモードをオンにしたり、またはコンテンツを全員が見えるようにすることができます。

OS にはアウディとしてはじめて Android Automotive OS を採用し、標準のアプリケーションに加えて、YouTube などのサードパーティのアプリをダウンロードして利用することも可能です。アプリストアのコンテンツは常に最新に更新されます。

オプションの AR ヘッドアップディスプレイは、デジタルステージのもう一つの中心的な要素で、ディスプレイテクノロジーの進化を象徴しています。このディスプレイは、ドライバーに向かってフロントガラスに、速度、交通標識、アシスト情報、ナビゲーションシンボルなどの関連情報を、車両から約最大 200m 先に焦点を合わせた位置に仮想表示することで、ドライバーの視線の移動を最小限に抑えることができます。

インテリアは居心地の良い雰囲気を作り出します。ソフトラップインテリアはドアからドアへとパネル全体にわたって広がり、乗員を包み込むような空間感を生み出します。素材は機能的な観点から選ぶとともに、さまざまなエリアを明確にデザインで差別化しています。快適さを重視したエリアは、広々とした表面と柔らかい素材でデザインされており、その一方で、操作・コントロール類には高品質なハイグロスブラックを採用し、車両操作に必要な明確さを確保しています。低く配置された細いエアベントは背景に溶け込むように見えます。オプションの第 2 世代バーチャルエクステリアミラーのディスプレイもソフトラップの中に溶け込み、A ピラーとドアシルの明確に見える位置に配置されています。そして、ミラーからミラーまでデジタルインストルメントパネル全体に広がり、ウィンドシールドのベースにあるダイナミックインタラクションライトを介して接続されています。ミラー調整、ライティング、およびロックシステムなどの主要な機能は、ドライバー側のドアのセントラルコントロールパネルにコンパクトに統合されています。

一充電走行距離と充電性能

強力かつコンパクトかつ高効率な電動モーターと、PPE のために新たに開発されたリチウムイオンバッテリー (12 モジュール、180 個のプリズマティックセル、総電力量 100 kWh [正味容量 94.9 kWh]) により、Audi A6 Sportback e-tron performance の一充電走行距離は 769km、Audi A6 Avant e-tron performance は 734km を実現します。両モデルは 1 基の電気モーターを搭載した後輪駆動で、システム最高出力 280 kW³ を発揮して、アウディらしいスポーティなドライビングエクスペリエンスを提供します。0 から 100 km/h まで 5.4 秒で加速し、最高速度は 210 km/h です。さらに Audi A6 Sportback e-tron に、新世代のバーチャルエクステリアミラーとアダプティブエアサスペンションを組み合わせた

オプションのレンジプラスパッケージを装着した場合は、一充電走行距離が 846km となり、日本国内最長の一充電走行距離を達成する電気自動車となります（当社調べ：2025 年 7 月時点）。一方、Audi S6 Sportback e-tron / S6 Avant e-tron は 2 基の電気モーターを搭載した quattro 四輪駆動で、システム最高出力 405 kW³ を発揮します。0 から 100 km/h まで 3.9 秒で加速し、最高速度は 240 km/h です。一充電走行距離は、Audi S6 Sportback e-tron が 726km、Audi S6 Avant e-tron が 706km となっています。

Audi A6 e-tron は、プレミアム チャージング アライアンス（Premium Charging Alliance：PCA）をはじめとする 150kW の急速充電器を利用時には、最大 135kW の充電が可能で、充電状態（SoC）10% から 80%の充電を約 35 分で行います⁴。AC 充電には最大 8kW に対応します。

高度な回生システム（回生ブレーキ）は、Audi A6 e-tron の効率と一充電走行距離を向上させる重要な要素です。このシステムは最大 220 kW を回生し、日常のブレーキプロセスの約 95%に対応します。温度とバッテリーの充電状態が重要な役割を果たします。回生はフロント・リヤ両アクスルで行われますが、軽度の減速は効率化のためにリヤアクスルで行われます。また、より強力な電動モーターにより、後軸での回生ブレーキ性能が向上します。

プレミアムプラットフォームエレクトリック（PPE）の一環として、従来の e-tron モデルでおなじみの統合ブレーキシステム（iBS）が大幅に強化され、前後アクスルごとに、機械的な摩擦ブレーキと電動モーターによる回生ブレーキのブレーキブレンディング（最適組み合わせによるブレーキング）が可能となりました。

これまでの e-tron と同様、Audi A6 e-tron には 2 段階の回生オプションがあり、ステアリングホイールのパドルで調整可能です。コースティングも可能で、ドライバーがアクセルペダルから足を離すと車両は惰性でのコースティング走行します。もう一つの仕様として「B」ドライブモードがあります。このモードでは「ワンペダルフィーリング」に近い、強力な回生減速を行いません。先を見越した予測運転スタイルでは、ほとんどすべての減速を「B」ドライブモードで、ブレーキペダルを踏まずに制御することができます。

精密なドライビングダイナミクスと高い快適性

アウディの典型的な DNA はサスペンションにも反映されています。ここでは、明確に定義されたセットアップの哲学があり、走行ダイナミクスと俊敏な走行感覚を提供します。

オプションのアダプティブエアサスペンション（ダンピング制御付きエアサスペンションシステム）は、優れた乗り心地とスポーティなハンドリングの間において、幅広い反応を可能にします。速度や好みに応じて、特定の道路条件に適応し、車両の高さを 4 つのレベルで調整します。アウディドライブセレクトのエフィシエンシーモードでは、速度に応じてサスペンションが車体を 20mm 下げ、空力特性を向上させます。これによりエネルギー消費が最適化され、航続距離が延びます。

Audi S6 e-tron のリヤ重視の四輪駆動システムは、高度に変なトルク配分で走行ダイナミクスを強化します。リヤとフロントの電動モーターの異なるサイズにより、フルロード時（最大荷重、最大出力状態）でも、リヤ重視のトルク配分が可能です。さらに、Audi A6 e-tron および Audi S6 e-tron は、安定性とスポーティさを高めるため、フロントよりもリヤの幅が広い異なるサイズのタイヤを装着しています。

スマートパノラマガラスルーフは、電圧をかけることによってガラスルーフを透明状態にするポリマー分散型液晶（PLDC）技術により、ルーフ上部にあるボタン操作により、9 つのセクションごとに「透明」「不透明」の選択を行います。

ラゲッジスペースは、通常の後席使用時が 502 リッターです。後席をたたえば Sportback は 1,330 リッター、Avant は 1,442 リッターまで拡大します。ボンネット下のフランクは 27 リッターです。

PCA 1年無料プロモーション

e-tron シリーズを新車で購入した場合、PCA（プレミアム チャージング アライアンス）利用登録後の1年間、PCAの月額基本料金／都度充電料金が無料となり、Audi A6 e-tron シリーズも対象です。

通常 月額基本料金：

1,800 円／月 > 無料

通常 都度使用料金：

150kW 急速充電 75 円／分 > 無料

90kW 急速充電 45 円／分 > 無料

※ 月額使用料金、都度使用料金は税込となります。

※ 利用登録は納車後 1 か月以内にご実施いただきます。

※ 本キャンペーン内容、期間は予告なく変更される場合がありますのでご了承ください。

各種補助制度

Audi A6 e-tron シリーズは、クリーンエネルギー自動車導入促進（CEV）補助金の対象車です。2025 年度内に個人で Audi A6 e-tron シリーズを購入した場合、Audi A6 Sportback e-tron performance で 688,000 円、Audi A6 Avant e-tron performance および Audi S6 Sportback e-tron および Audi S6 Avant e-tron では 528,000 円が交付されます。また自動車税に対する「グリーン化特例」および「環境性能割」、自動車重量税に対する「エコカー減税」の税制措置の他、地方自治体が主体の補助金も対象になる場合があります。

Audi A6 e-tron

- A6 Avant e-tron：https://www.audi.co.jp/ja/models/a6-e-tron/audi_a6_avant_e-tron/
- A6 Sportback e-tron：https://www.audi.co.jp/ja/models/a6-e-tron/audi_a6_sportback_e-tron/

Audi S6 e-tron

- Audi S6 Avant e-tron：https://www.audi.co.jp/ja/models/a6-e-tron/audi_s6_avant_e-tron/
- Audi S6 Sportback e-tron：https://www.audi.co.jp/ja/models/a6-e-tron/audi_s6_sportback_e-tron/

モデル	電気モーターシステム最高出力 / 最大トルク	バッテリー総電力量	駆動方式	ステアリング	車両本体価格（税込）
A6 Sportback e-tron performance	電気モーター 280kW ^{*3} / 565Nm	100kWh	RWD	右	9,810,000 円
S6 Sportback e-tron	電気モーター 405kW ^{*3} / 580Nm	100kWh	quattro	右	14,400,000 円
A6 Avant e-tron performance	電気モーター 280kW ^{*3} / 565Nm	100kWh	RWD	右	10,120,000 円
S6 Avant e-tron	電気モーター 405kW ^{*3} / 580Nm	100kWh	quattro	右	14,710,000 円

*1：一充電走行距離（WLTC モード）は、定められた試験条件での値です。実際の走行時には、お客様の使用環境（気象、渋滞等）や運転方法（急発進、エアコン使用等）に応じて異なります。

*2：自社調べ（2025年7月時点）

*3：ローンチコントロール起動時

*4：充電に適した理想的な条件下において、150kW 充電器を使用した充電を想定した値であり、実際の状況により充電時間は変動します。また、バッテリーの温度や残量、充電器等に応じて、充電速度は異なります。

フォルクスワーゲン グループ ジャパン株式会社
アウディ ジャパン 広報部

報道関係者お問い合わせ：
<https://audi-press.jp/contact/>

アウディ ジャパン プレスサイト
<http://www.audi-press.jp/>

お客様問い合わせ：
アウディ コミュニケーション センター
0120 - 598106



アウディ グループは、プレミアムおよびラグジュアリーセグメントにおいて最も成功している自動車・モーターサイクルメーカーの一つです。アウディ、ベントレー、ランボルギーニ、ドゥカティの4ブランドは12カ国・21カ所の生産拠点で製造を行っています。アウディとそのパートナーは世界100以上の市場に展開し、2024年、アウディ グループは約170万台のアウディ、10,643台のベントレー、10,687台のランボルギーニ、54,495台のドゥカティモーターサイクルを販売しました。2024年度の売上高は645億ユーロ、営業利益は39億ユーロを計上し、12月31日時点で88,000人以上の従業員が在籍、そのうち53,000人以上がドイツのAUDI AGに勤務しています。アウディ グループは、魅力的なブランドと多彩な新型モデルを展開しながら、持続可能で完全にネットワーク化された、プレミアムモビリティのプロバイダーへの道を体系的に進んでいます。
